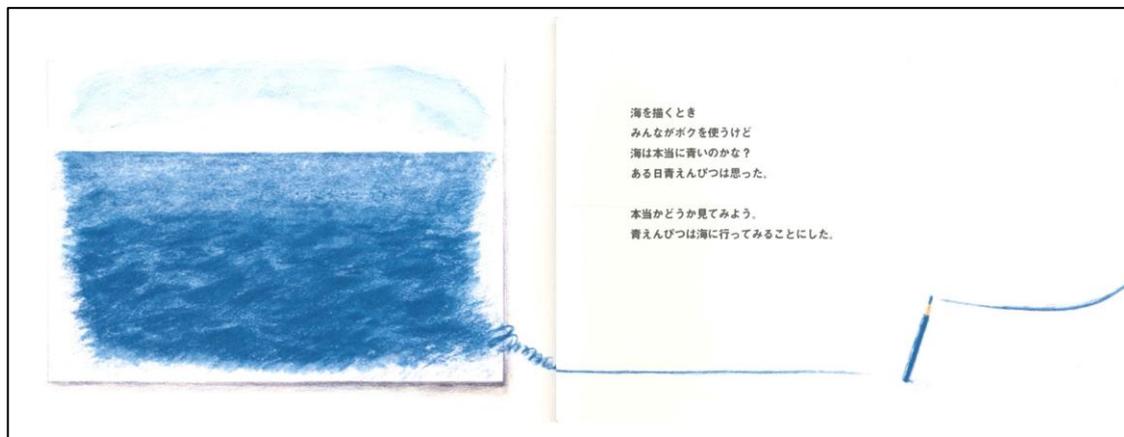


## 記者発表資料

平成30年9月20日  
帆船日本丸記念財団・JTBコミュニケーションデザイン共同事業体  
帆船日本丸・横浜みなと博物館

横浜みなと博物館から新しい海の絵本を出版

# 海と船の絵本コンテスト最優秀賞決定!!



10月20日(土)～12月9日(日) 企画展「絵本でたのしむ 海と船」にて、応募作品全39点を展示します!

「海と船の絵本コンテスト」最優秀賞受賞作品「海の色はなに色？」 作：平岡 久美子

◆横浜みなと博物館企画展「絵本でたのしむ 海と船」(10月20日(土)～12月9日(日)) 関連行事として「海と船の絵本コンテスト」を実施しました。全国から39点の応募がありました。9月17日(月・祝)に審査会が開かれ、厳正な審査の結果、最優秀賞(1点)、横浜みなと博物館館長賞(1点)、佳作(3点)が決定しました。

◆最優秀賞に輝いたのは、横浜市在住の平岡久美子さんの「海の色はなに色?」です。同作品は、横浜みなと博物館から出版され、横浜市立の図書館や小学校、幼稚園、保育施設などに寄贈します。横浜みなと博物館ミュージアムショップでも販売します。

### ヒサクニヒコ審査委員長コメント

すごくレベルの高いコンクールでした。特に海の今を考えさせる作品やグローバルな視点で子供たちに海を見せようとする心のこもった作品が多く嬉しい限りでした。今のくらしは多くの船にさええられています。そんな視点の絵本もありました。海と船は本当に深いテーマだと感じた審査でした。

### 最優秀賞受賞者平岡久美子さんコメント

このたびは、最優秀賞という大きな評価を頂き、とても嬉しく光栄に思います。私は子育てを通し、子どもの持つ観察力や想像力の素晴らしさに気づかされました。この本は子どもたち一人一人が自分で見て、感じたことを大切に、お互いの違いを理解して尊重し合うことを願って描きました。少しでも共感して頂けたら幸いです。

□コンテスト趣旨 一般の方から広くオリジナルの絵本を募集し、絵本を通じて読者の方に海や船に親しんでもらう。

□コンテスト応募総数 39点(応募者は18歳～76歳、北海道から福岡県在住)

□コンテスト審査員 ヒサクニヒコ氏(審査委員長、イラストレーター、絵本作家)

関谷裕子氏(こぐま社編集長)、宮崎詞美氏(横浜美術大学准教授)、青木治(横浜みなと博物館館長)

### お問い合わせ先

横浜みなと博物館 学芸課長 志澤 政勝

※デジタルデータが必要な場合は、ご連絡ください。

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-1-1

TEL 045-221-0280